KYOKO 共生
ビジネス学園
BUSINESS OMOIDE SCHOOL

学校案内 2026年度版

AIビジネスの学校

オンラインビジネス特化 AI実践講座



Contents

目次



KYOKOからのメッセージ 03



こんな悩みはありませんか 04
時間・制作・質の3つの壁と、この学校の答え



AIを「分業相手」にする 05
この学校の考え方と、いまAIを学ぶ理由



ほかの学校に足して学ぶ 07
AIの学校だけでは入学できません



カリキュラム 08
全38章・530本超を6つの編で



動画編集を、AIで自動化する 16
第31章の授業から



授業の見本 18
動画・スライドとQRコード



AIで変わる時間と費用 19
外注との比較・AI削減・拡張シミュレーター



AIの始め方チェック 22
はい・いいえで進む10問と4つのタイプ



学びの順番の例 24
4つの例



入学特典と、道具の実際の操作 26
学校ごとの特典・KYOKO AI・受講サイト・Bloom・1年で浮くツール代



学び方とサポート・学費・よくある質問 35



入学までの流れ・オープンキャンパス 38

Message

KYOKOからのメッセージ



KYOKO（水谷恭子）
株式会社TwinRing 代表

AIに任せられる仕事は、任せてしまいましょう。

AIに興味はある。少し触ったこともある。でも「何から始めればいいか分からない」まま、時間だけが過ぎていく。そんな方に向けて、この学校をつくりました。

大事なのは、道具そのものではなく、AIへの「頼み方」です。中身を出すのは自分、整えるのはAI。あなたの知識と判断を核にして、調べる・書く・作る・整えるといった実務をAIに任せる。その頼み方を、全38章で順番に身につけていきます。

私自身、この数年のAI研究で、たくさんの課金と失敗を積み上げてきました。この学校でお渡しするのは、その「答えの部分」です。

脅したいわけではありません。ただ、始めるのが早いほど、複利で差がつく。それがAIという技術の性質です。あなたの時間は、あなたにしかできないことへ使ってください。

YouTubeメインチャンネル	書籍	「副業の学校」の在籍	オンラインスクール運営
13.5万人	**3冊**	**4,000名以上**	**2017年頃〜**
登録者（2026年8月時点）	商業出版で出した本	これまでの在籍者数	いまは4校の「ビジネス学園」

「時間を1/100に、作業量を100倍に」。
それを合言葉に、基礎から分身化まで一緒に進めていきます。

KYOKO先生のビジネス学園 学園長
KYOKO

Problems

こんな悩みはありませんか

AIに興味はある。少し触ったこともある。でも「何から始めればいいか分からない」まま、時間だけが過ぎていく。発信を続けている方から、よく聞く悩みが3つあります。



01

時間がなくて、情報発信が続かない

仕事や家事の合間では、投稿の頻度を保つだけで精一杯。発信が止まると、伸びも止まります。



02

時間がなくて、コンテンツが作れない

台本・記事・動画。作りたいものはあるのに、1本仕上げる時間がどうしても捻出できません。



03

スキル不足で質が上がらず、数字が取れない

時間をかけて作っても、クオリティが頭打ち。再生数・読者数という実績につながりません。

この学校の答え

時間がないなら、AIに作業を分けて任せる。大事なのは、AIへの「頼み方」です。

01　発信の量

同じ週6時間でも、YouTubeの長い動画なら月0.6本が月5.2本に。

シミュレーターの試算（20ページ）

02　制作の時間

いちばん重い台本・原稿は8時間から30分に。動画1本の作業は25.5時間から3.3時間に。

一般的な目安（21ページ）

03　仕上がりの質

3大AIを目的別に使い分けて、狙った品質の出力を安定して引き出せるようにします。

3大AI実践編（11ページ）

Why This School

AIは、補助ではなく「分業相手」です

調べる・書く・作る・整える。これまで自分の手を動かしていた工程の多くは、設計さえ正しければAIに任せられる時代になりました。差がつくのは「AIに何を、どう任せるか」の部分です。



これまで

全工程を自分の手で

調べる	100%
企画する	100%
作る	100%
整える	100%

1つのコンテンツに数日。量も質も、自分の時間が上限でした。

→

これから

設計は自分、実務はAI

調べる	13%
企画する	13%
作る	13%
整える	13%

あなたの知識と判断を核に、実務はAIが担う。時間の上限が外れます。

あなたの「原液」を、AIが形にする

原液

あなたの知識・判断

経験・視点・価値観。ここだけは、あなたにしか出せません。

→

量産

AIの分業チーム

調査・執筆・編集・分析。実務はAIが担当します。

→

成果物

成果物になって返ってくる

コンテンツ・商品・講座、LP・コピー・集客導線。

図の割合は、学校のページに掲載している、自分の手でする作業の割合のイメージです。

Why Now

いまAIを学ぶ理由

AIは「使うかどうか」を考える段階を、もう過ぎつつあります。学校のページでお伝えしている3つの理由を、ここでも紹介します。

01 テクノロジーは、逆行しない

ガラケー ▶ スマホ ▶ AI

スマホの時代にガラケーへ戻った人がいないように、AIの前の働き方に世界が戻ることはありません。

02 発信する人は、読む人より先にいる

消費者 ▶ 発信者 ▶ AI最前線

読者や視聴者が当たり前にAIを使う時代に、発信する側だけが素手では戦えません。コンテンツをつくる人ほど、AIに詳しくいたいところです。

03 学ばないままでいると、少しずつ埋もれる

見られる ▶ 埋もれる ▶ 消える

AIを使う発信者は、量も速度も質も上がり続けます。使えないままでいることは、発信の世界からゆっくり離れていくのと同じです。

> 脅したいわけではありません。ただ、始めるのが早いほど、複利で差がつく。それがAIという技術の性質です。
>
> 学校のページより

26.9%→41.2%
生成AIを導入・準備する企業の割合（1年での伸び）

過半数
個人の生成AI利用が、すでに半数を超えつつある

史上最速
PCやインターネットより速いペースで普及している

お金をかける → 時間が浮く → 量が増える → 成果が増える

出典：JUAS「企業IT動向調査2025」／総務省・各種調査（2025-2026）／ITIF・米セントルイス連銀（2025）。学校のページに掲載している一般的なデータです。

How to Join

ほかの学校に足して
学ぶ、オプション講座です

AIビジネスの学校だけに入学することはできません。副業の学校・オンラインビジネスの学校・YouTubeビジネスの学校のどれかに入学している方が、その学びの上に追加する講座です。所属している学校に応じて、受け取れる入学特典も変わります（26ページ）。



各校の「マンツーマンコース」を受講中の方は

個別指導に、AIの実働部隊が加わります

副業の学校・オンラインビジネスの学校・YouTubeビジネスの学校のいずれかでマンツーマンコースを受講中の方がAIビジネスの学校に入学すると、いま学んでいる範囲の個別指導が、こんなサポートに広がります。

制作の代行
手が回らない制作物は、こちらでいろいろと巻き取ります。

AIでの制作物づくり
こちらのAI環境を使って、実際の成果物を一緒に作ります。

動線の共同設計
集客から販売までの導線を、一緒に考えて組み立てます。

リードマグネット制作
登録特典・無料オファーの制作までサポートします。

※「AIビジネスの学校のマンツーマンコース」という単体のコースはありません。上記は、各校でマンツーマンコースを受講中の方がAIビジネスの学校に入学された場合の、個別指導内でのサポート内容です。

Curriculum

カリキュラムの全体図

思想と基礎から始まり、3大AIの実践、ナレッジ活用、AIエージェント、そして実務への落とし込みまで。全38章・530本超のレッスンを、順番に進めば迷わない構成にしてあります。

38 章	530 本超	6 つの編	LIVE ライブ授業

6つの編と、それぞれのレッスン数

1	**基礎編** 第01〜06章　AIとの向き合い方	57 本
2	**3大AI実践編** 第07〜11章　ChatGPT・Claude・Gemini	160 本
3	**ナレッジ活用編** 第12〜17章　AIに「あなたの知識」を渡す	84 本
4	**AIエージェント編** 第18〜28章　指示して、任せる	117 本
5	**実務活用編** 第29〜37章　現場の作業に落とし込む	52 本
6	**最終章＋ライブ授業** 最終章・LIVE　マインドセットと「今」の実演	10+ 本

1レッスンごとに、動画・本文・図解をセットでお届けします。どの順番で、どの章から学ぶかは、入学後に専属コンシェルジュと一緒に決められます。

※授業数・本数は2026年7月時点の学校ページの数字です（全体で530本超）。授業は毎月増えています。授業タイトルは、2026年9月時点の授業一覧から抜粋しています。

38章の地図（数字は章番号。本数は学校のページに掲載のある章だけ）

基礎編　第01〜06章

01	AI活用の哲学とルール	7本	02	AI時代に選ばれる人になる	13本
03	AI×音声入力	11本	04	AIに何を伝えるか（言語化）	7本
05	AIを使いこなすための共通言語	12本	06	主要AIの使い分け	7本

3大AI実践編　第07〜11章

07	ChatGPTの使い方	51本	08	Claudeの使い方	50本
09	Geminiの使い方	52本	10	3大AIを組み合わせて使う	5本
11	プロンプトの原理原則				

ナレッジ活用編　第12〜17章

12	なぜAIにナレッジを渡すのか		13	Perplexityの使い方	
14	NotebookLMの使い方	32本	15	Obsidianの使い方	38本
16	Notionの使い方	5本	17	Google Driveの使い方	

AIエージェント編　第18〜28章

18	AIエージェントとは何か	5本	19	ChatGPTエージェントの使い方	5本
20	Manusの使い方	28本	21	Gensparkの使い方	30本
22	Claude Coworkの使い方	5本	23	Claude Codeの使い方	8本
24	Codexの使い方	36本	25〜28	Antigravity・Cursor / VS Code	

実務活用編　第29〜37章

29	リサーチ・企画		30	コンテンツ制作（文章・音声）	
31	AIで動画編集を自動化	26本	32	個人マーケターの実務制作	
33	集客・マーケティング		34	セールス・顧客対応	
35	バックオフィス・事務作業		36	AIを自分の分身にする運用	
37	AIあるある困りごと解決集	5本			

最終章＋ライブ授業　最終章・LIVE

最終章	AI時代のマインドセット		LIVE	ライブ授業アーカイブ	6本

第25〜28章は、学校のページで章名が公開されていないため、扱うツールの名前だけを載せています。



PART 1　第01〜06章

基礎編

AIとの向き合い方

レッスン数
57本

AI活用の哲学とルールから、音声入力・言語化・共通言語まで。「AIに何を伝えるか」という土台をここで固めます。

この編を終えると

AIに意図が正確に伝わる「言語化力」と、音声入力による高速ワークフローが手に入ります。

章の構成

01	AI活用の哲学とルール	7本
02	AI時代に選ばれる人になる	13本
03	AI×音声入力	11本
04	AIに何を伝えるか（言語化）	7本
05	AIを使いこなすための共通言語	12本
06	主要AIの使い分け	7本

授業タイトルの例

- AI活用の5段階レベル ～検索・整える・作る・仕組み化・分身～
- AIには「考えさせない」、AIには「整えさせる」
- 自分の思考を通していないアウトプットは出さない
- AI活用に役立つ素材① 過去の蓄積
- 自分の考えを話す→AIで整理・展開する→確認して採用する
- AIに伝えるべき5つの要素 ～依頼と完成条件を整理する～
- 役割を与える ～「あなたは〇〇です」と立場を伝えるテクニック～
- 同じプロンプトで5つのAIを比べる ～条件を記録して結果を確かめる～

※本数は2026年7月時点。学校のページに掲載のある章だけ載せています。



PART 2　第07〜11章

3大AI実践編

ChatGPT・Claude・Gemini

レッスン数
160本

ChatGPT・Claude・Geminiを、それぞれ50本前後のボリュームで解説します。組み合わせ方とプロンプトの原理原則までを、一気通貫で学びます。

この編を終えると
3大AIを目的別に使い分け、狙った品質の出力を安定して引き出せるようになります。

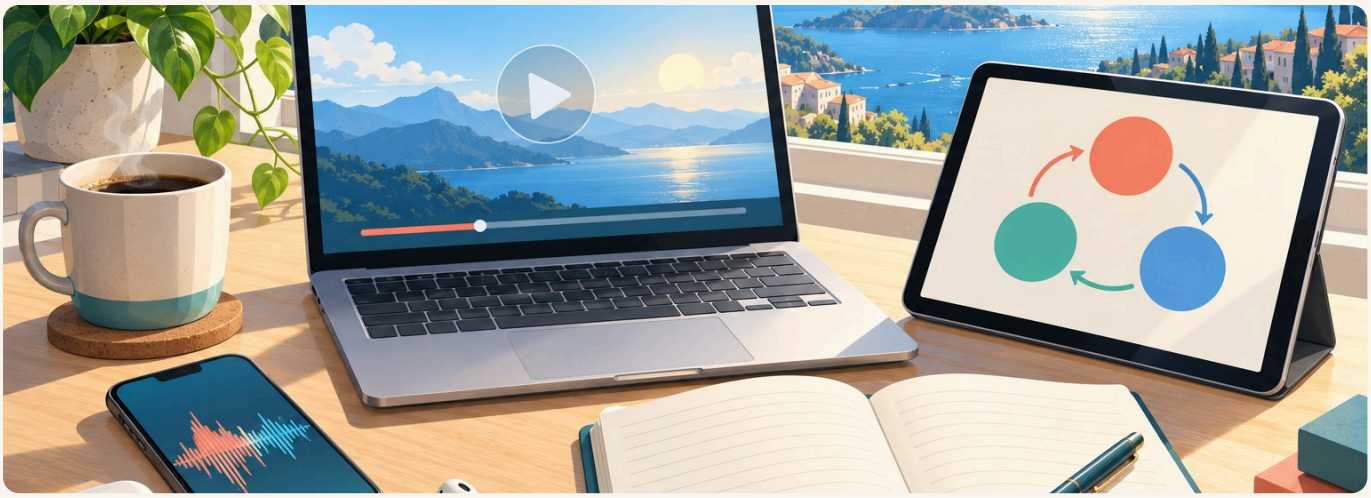
章の構成

07	ChatGPTの使い方	51本
08	Claudeの使い方	50本
09	Geminiの使い方	52本
10	3大AIを組み合わせて使う	5本
11	プロンプトの原理原則	

授業タイトルの例

- 得意なこと・苦手なこと ～任せる範囲と確認方法を決める～
- Custom Instructions 自分専用の初期設定
- 見本を渡して文体を寄せる
- 長い資料・PDFを読ませて要約・分析する
- @メンションでGoogleサービスを呼び出す
- 組み合わせの基本パターン ～バトンリレー・比較・分業～
- なぜAIは堂々と間違えるのか ～ハルシネーションの原理～
- 出力が悪いときの診断フロー

※本数は2026年7月時点。学校のページに掲載のある章だけ載せています。



PART 3　第12〜17章

ナレッジ活用編

AIに「あなたの知識」を渡す

レッスン数
84本

AIに「あなたの知識」を渡す仕組みづくり。Perplexity・NotebookLM・Obsidian・Notion・Google Driveを連携させ、答えの精度を根本から変えます。

この編を終えると
あなたの知識をAIに接続し、「自分の文脈を知っているAI」を育てられるようになります。

章の構成

12	なぜAIにナレッジを渡すのか	
13	Perplexityの使い方	
14	NotebookLMの使い方	32本
15	Obsidianの使い方	38本
16	Notionの使い方	5本
17	Google Driveの使い方	

授業タイトルの例

- 何を渡すか 〜5点セットの選び方〜
- 渡してはいけないもの 〜機密・個人情報・他人の著作物〜
- 質問して出典つきの答えをもらう
- Audio Overview 自分の資料をポッドキャストにする
- お客様の声・FAQ・実績を資産化する
- 自分のプロフィール・文体をAIに覚えさせる元データを作る
- コンテンツカレンダーを作る
- フォルダ設計の型

※本数は2026年7月時点。学校のページに掲載のある章だけ載せています。



PART 4　第18〜28章

AIエージェント編

指示して、任せる

レッスン数
117本

「指示したら、あとは任せる」働き方へ。Manus・Genspark・Claude Code・Codexなど、最前線のAIエージェントを実務レベルで使いこなします。

この編を終えると

調査・制作・コーディングを丸ごと任せる「指示して、待つ」自動化ワークフローが組めるようになります。

章の構成

18	AIエージェントとは何か	5本
19	ChatGPTエージェントの使い方	5本
20	Manusの使い方	28本
21	Gensparkの使い方	30本
22	Claude Coworkの使い方	5本
23	Claude Codeの使い方	8本
24	Codexの使い方	36本
25〜28	Antigravity・Cursor / VS Code	

授業タイトルの例

- エージェントに任せる仕事の見極め方
- 安全に任せる原則〜確認・権限・機密〜
- はじめての依頼（タスクを丸ごと任せる基本）
- AI Slides（スライドを自動で作る）
- フォルダを渡して作業させる基本
- ターミナル入門〜黒い画面を怖がらない〜
- 非エンジニアこそClaude Codeを使える理由
- 面倒な事務作業を自動化する（ファイル整理・リネーム）

※本数は2026年7月時点。学校のページに掲載のある章だけ載せています。



PART 5　第29〜37章

実務活用編

現場の作業に落とし込む

レッスン数
52本

リサーチ・コンテンツ制作・動画編集の自動化・集客・セールス・バックオフィスまで。オンラインビジネスの現場作業に、そのまま落とし込みます。

この編を終えると
集客・制作・販売・事務までのAI分業体制を、自分のビジネスに実装できるようになります。

章の構成

29	リサーチ・企画	
30	コンテンツ制作（文章・音声）	
31	AIで動画編集を自動化	26本
32	個人マーケターの実務制作	
33	集客・マーケティング	
34	セールス・顧客対応	
35	バックオフィス・事務作業	
36	AIを自分の分身にする運用	
37	AIあるある困りごと解決集	5本

授業タイトルの例

- 市場リサーチ・競合分析をAIで加速する
- YouTube台本制作 〜企画から構成までのAI活用〜
- 【Lv.1】Vrewで無音カット
- LP（ランディングページ）をAIで作る 〜構成・コピー・HTML出力まで〜
- LINE・メルマガのステップ配信
- よくある質問対応の自分らしい作り方
- 議事録・文字起こし・要約
- GPTs・Projects・カスタム環境の構築

※本数は2026年7月時点。学校のページに掲載のある章だけ載せています。



PART 6　最終章・LIVE

最終章とライブ授業

レッスン数
10+本

カリキュラムが「体系」なら、ライブ授業は「実演」です。画面を共有しながら、実際にAIを動かすところをそのままお見せします。もちろんアーカイブでも視聴できます。最終章「AI時代のマインドセット」では、新しいAIが出るたびに振り回されない、変化に強い判断軸が残るように締めくくります。

LIVE 01

動画編集を、AIで効率化する実演

実際にツールを使って、カット・テロップ・整音までを自動化する手元をライブでお見せします。

LIVE 02

話題のツールを、その場で触る

ClaudeやAIエージェントなど、いま話題のツールで実際に何かを作るところを一緒に体験します。

LIVE 03

移り変わるトレンド・最先端の今

その時々で変わる最新事情やトレンドを、リアルタイムで解説します。録画教材では追えない「今」を補います。

AIを使うと、ビジネスの現場はこう変わる（6つの場面）

台本づくり
あなたの型を学んだAIが、台本の初稿を返します。

LP
デザイン違いのLPを何案も作り、選ぶ側に回れます。

サムネ・SNS投稿
画像とテキストのセットが、次々に仕上がります。

LINE・メルマガの動線
登録・特典・教育配信・セールスまでを、まとめて組み上げます。

リードマグネット
登録特典の企画から仕上げまで、工程ごとにAIが伴走します。

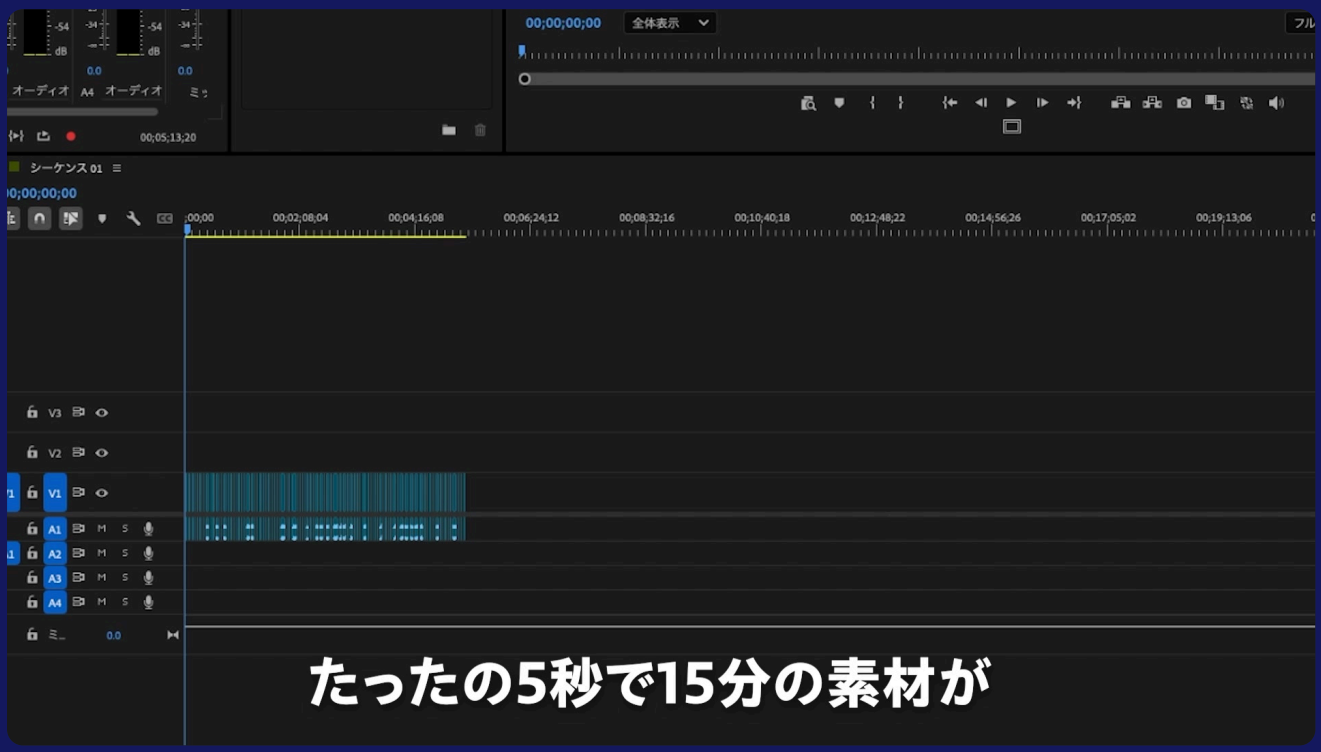
自分のナレッジ
プロンプトも知見も蓄積。使うほど、AIが「あなた化」します。

これ全部、講座の中で「自分の画面」になります。

Video Editing × AI

動画編集を、AIで自動化する

第31章「AIで動画編集を自動化」では、カット・テロップ・BGMを道具に任せる仕組みと順番を学びます。どの作業をAIに任せて、どこを人が決めるのか。その分け方から始めて、自分に合うレベルの進め方を1本通せるようにします。



15分の素材が、約5秒で

Premiere用の自動化ツール「KYOKO EDIT」が、カットとテロップを入れ終えるまでを録画した紹介動画の1コマです。動画では「速度は変えていません」と説明しています。このツールは、YouTubeビジネスの学校とあわせて学ぶ方への組み合わせ特典です。

自動化の3つのレベル

Lv.1

画面で操作する道具

Vrewで話していない間を
短くして字幕を作り、Premiereで
仕上げます。AIのBGMも
ここで扱います。

Vrew　Premiere　AI BGM

Lv.2

文字で命令を入れる道具

ターミナルから、auto-editorで
無音をまとめて切り、Whisperで
字幕のファイルを作って、
Premiereに読み込みます。

auto-editor　Whisper　Premiere

Lv.3

**Claude Codeで
作業をつなぐ**

カットの基準とテロップの決まりを
ファイルに残し、Claude Codeに
カットからテロップまで続けて
進めてもらいます。直した理由は
次の動画に引き継ぎます。

Claude Code　CLAUDE.md

※Lv.2の道具は無料で使える代わりに準備がかかり、Lv.3のClaude Codeは有料のプランが必要です（授業本文より）。

Time

工程ごとの時間と、自動化で変わるところ

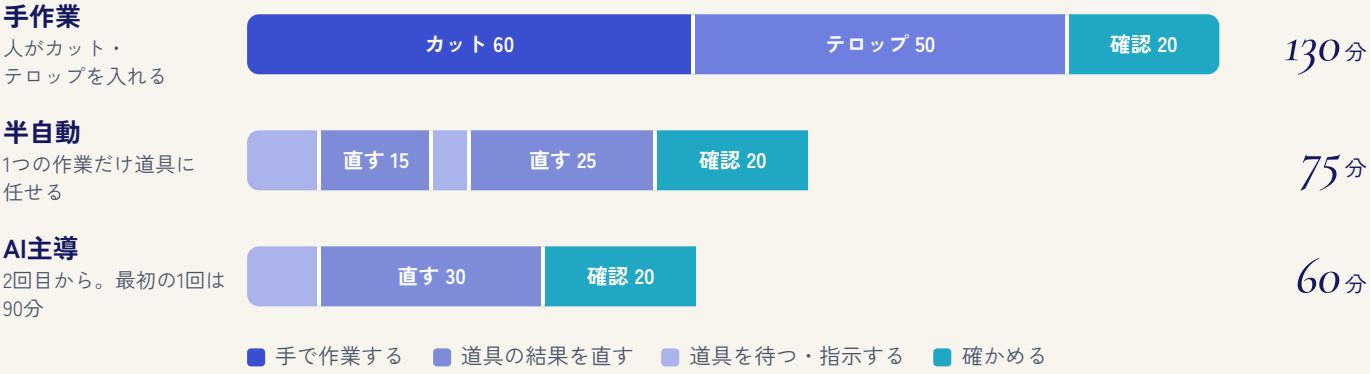
15分の解説動画を、手作業で編集すると合わせて4時間



素材の整理 15分　カット 80分　テロップ 75分　音と演出 30分　書き出し 10分　確認 30分

10分の話し動画を、3つの進め方で比べると

どの進め方でも、確かめる20分は減りません。自動化で減るのは、手を動かす時間です。



AIに任せること、人が決めること

AIに任せやすい作業

- 話していない間を見つけて、まとめて短くする
- 話した言葉を文字にして、テロップの下書きを作る
- 決まった形式の書き出しや、同じ処理のくり返し

AIが候補を出し、人が確かめる作業

- 言い間違いと言い直しの、どちらを残すか
- 強調するテロップやBGMを変える場所
- テロップの誤字の候補

人が決める作業

- どの話を削るか、どの順番で見せるか
- 固有名詞・金額・日付が正しいか
- 公開してよいか、誤解を与えないか

道具の役目

料金と無料の範囲、日本語の文字起こし、書き出せる形式、商用で使えるかなど、7つの見方で比べて選びます。

Vrew	auto-editor	Whisper	Premiere	Claude Code
カットと字幕	無音カット	字幕を作る	仕上げ	手順をつなぐ

※時間の数字は、授業の中で比べ方を説明するために作った例です。実際の時間は、素材や話し方、道具の設定で大きく変わります。授業の名前と道具の情報は2026年9月時点のものです。

Lesson Preview

授業の見本

1レッスンごとに、動画・本文・スライドをセットでお届けします。下は第01章の1本です。

KYOKO先生のビジネス学園 — AIビジネスの学校



第01章｜AI活用の哲学とルール

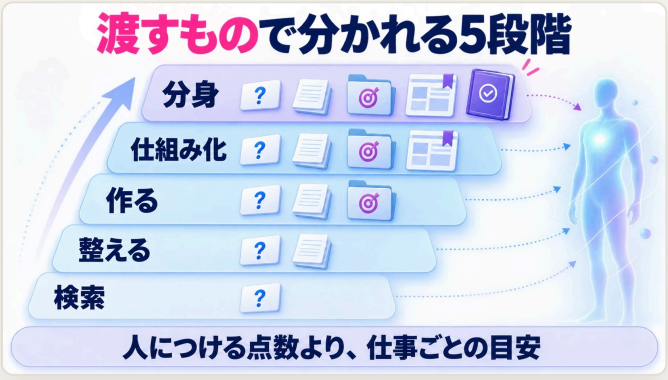
AI活用の5段階レベル

動画 15分05秒　全文テキスト　スライド17枚

この授業のチャプター

0:00	AI活用の5段階レベル
0:48	渡すもので分かれる5段階
1:57	レベル1：検索として使う
3:22	レベル2：整えるために使う
4:49	レベル3：作るために使う
6:37	レベル4：仕組み化のために使う
9:21	レベル5：自分の分身として使う
12:51	段階を上げるときのつまずき

Slides 授業のスライド　第01章「AI活用の5段階レベル」から2枚



スライド02　渡すもので分かれる5段階



スライド07　レベル3：作るために使う

Watch on the Web

授業の見本は、学校のページでも

スマートフォンのカメラでQRコードを読み取ると、AIビジネスの学校のページが開きます。
全38章のカリキュラムと、第01章のレッスンの見本を画面で確かめられます。

※動画の画面・チャプターの時刻・スライドは、第01章の実際の授業のものです。全38章・530本超（2026年7月時点）。

Outsourcing vs AI

外注した場合と、AIに頼んだ場合

これまで外注するしかなかったものを、AIに頼むとどうなるのか。外注した場合の一般的な相場と、AIのクレジット（AIツールで消費する、前払い式の利用ポイントのような単位）に換算した費用を、そのまま並べました。

作業	外注の場合（費用・期間）	AIの場合（費用・時間）	差額
LP制作	¥300,000〜 3〜6週間	数百円ほど 最短2〜3時間	約30万円
スライド制作	¥45,000〜 1〜2週間	数十円ほど 約1分	約4.5万円
記事制作（5,000字）	¥5,000〜 3〜5日	数円ほど 約2〜3分	約5,000円
リードマグネット	¥30,000〜 3日〜1週間	数十円ほど 約10〜20分	約3万円
サムネイル	¥3,000〜 1〜3日	数十円ほど 約5〜10分	約3,000円
動画編集	¥10,000〜 2〜5日	数十円ほど 十数分	約1万円

たとえばLP制作なら、AIではこう進みます

01
要件を入力
ターゲットや訴求内容を伝えます。

›

02
AIが構成・デザイン案を生成
文章もデザインも、まとめて形になります。

›

03
その場で修正
「ここを直して」と言葉で頼むだけです。

›

04
完成
そのまま公開できる1枚に仕上がります。

大事なのは、道具そのものではなくAIへの「頼み方」です。

その頼み方を、この学校の全38章で順番に身につけていきます。

※外注費は2026年時点の一般的な相場をもとにした目安です。AI側は各ツールの定額プランと従量課金をもとにした概算で、作る内容により変わります。

Simulator

AI削減・拡張シミュレーター

根性論ではなく、数字で確かめてください。画面で見るパンフレットでは、このページで活動内容と使える時間を選ぶと、工程ごとの短縮幅と月に出せる量がその場で計算されます。紙面では、選ぶ項目と活動ごとの時間をご紹介します。

選ぶのは、この3つだけ

活動内容

YouTubeロング 10分前後 / YouTubeショート 縦型短尺 / ブログ・記事 1記事
SNS投稿 X・Instagram / メルマガ・LINE 1通 / コンテンツ販売 Note等
商品制作 講座・教材 / デザイン・LP制作 LP1本

今のスキル
自力の速さに反映

初心者 / 慣れてきた / 熟練

活動にあてられる時間
1週間あたり

仕事や家事の合間に、現実的に作業へ回せる時間でOK（2〜100時間/週）。例は**週6時間**。

活動ごとの作業時間（1本・1記事などあたりの目安）　■ 自力　■ AI活用

YouTubeロング 1本あたり		25.5時間 → **3.3時間**	**約7.7倍**
YouTubeショート 1本あたり		3時間 → **24分**	**約7.5倍**
ブログ・記事 1記事あたり		5時間 → **36分**	**約8.3倍**
SNS投稿 1投稿あたり		1時間 → **10分**	**約6倍**
メルマガ・LINE 1通あたり		2時間 → **20分**	**約6倍**
コンテンツ販売 1点あたり		10時間 → **1.3時間**	**約7.7倍**
商品制作 1商品あたり		40時間 → **6時間**	**約6.7倍**
デザイン・LP制作 LP1本あたり		20時間 → **3時間**	**約6.7倍**

活動ごとの時間は、各種制作ガイド・運用者アンケートなどの公開値にもとづく一般的な目安です。実際の所要時間・成果は、内容や習熟度、媒体・ジャンル・継続度によって変わります。

Example

試算の例：YouTubeの長い動画を、週6時間でつくる場合

活動内容「YouTubeロング（10分前後）」、スキル「慣れてきた」、時間「週6時間」を選んだときの結果です。いちばん時間を食う台本と編集が、AIでまるごと軽くなります。

動画1本の工程ごとの時間

企画・リサーチ	3時間 → 20分	9倍
台本・原稿	8時間 → 30分	16倍
素材集め	2時間 → 20分	6倍
編集（カット・テロップ・整音）	10時間 → 1.5時間	6.7倍
サムネ作成	1.5時間 → 20分	4.5倍
投稿・概要欄・タグ	1時間 → 20分	3倍
合計（1本あたり）	25.5時間 → 3.3時間	約7.7倍

同じ週6時間で、月に出せる量

自力だけ
0.6本/月

AI活用
5.2本/月

同じ時間で、発信量が
8.6倍

1年に置きかえると（時給2,000円で計算）

AIで浮く時間	時間の価値	AIツール代	差し引き
約276時間	**約55万円分**	**−約11万円**	**＋約44万円**
本来ならAIに任せられた作業時間	浮いた時間を時給2,000円で換算	年間・多めに見積もって	浮いた時間の価値だけの話です

13,500社を分析した調査では、月16本以上発信する事業者は、月0〜4本の事業者にくらべて、こうなっています。

問い合わせ・見込み客 **4.5倍**

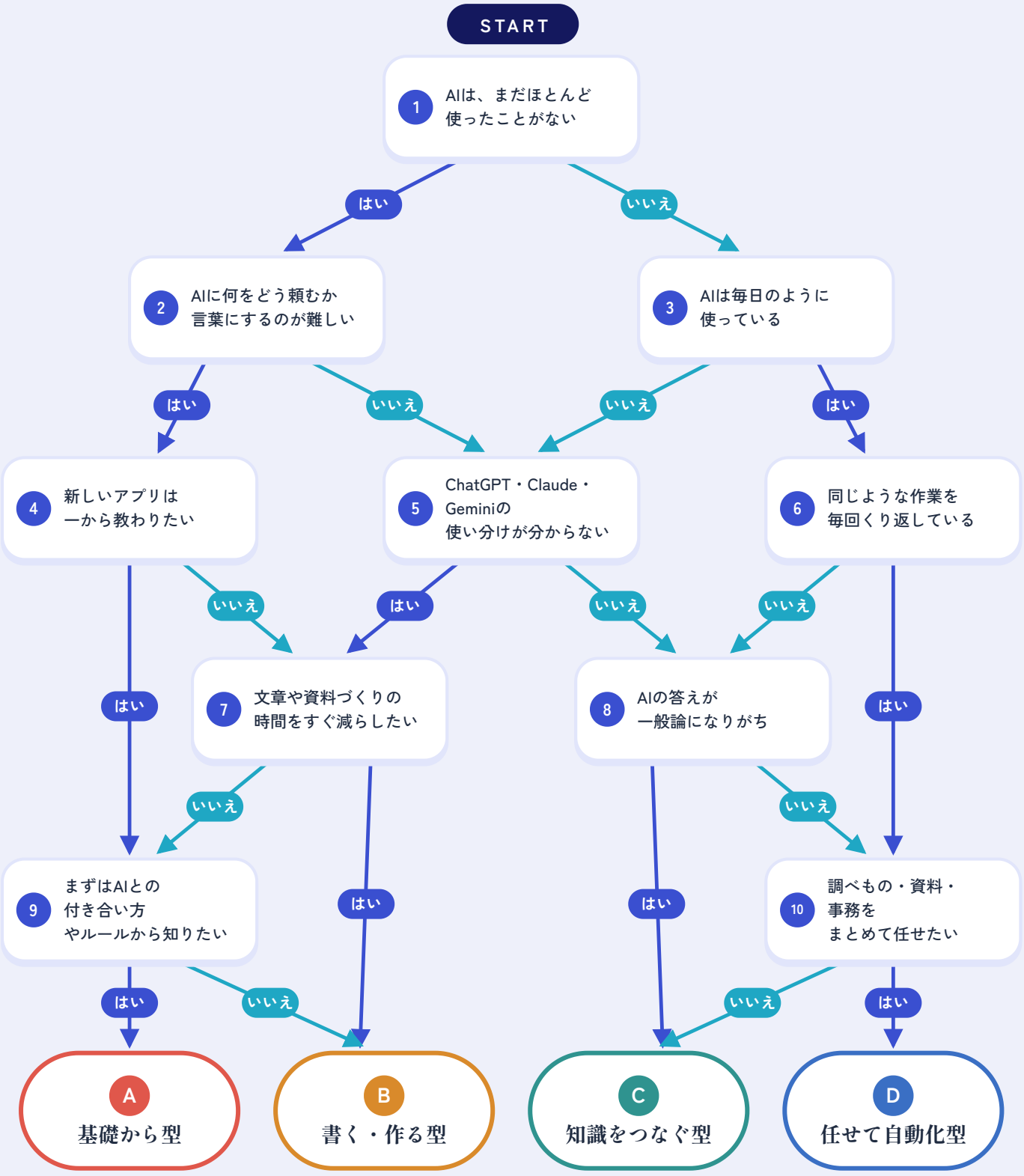
サイトへのアクセス **3.5倍**

※試算は各種公開データにもとづく一般的な目安で、学校のページのシミュレーターの計算方法（月＝4.3週、1年＝52週）にそろえています。時給2,000円は、パーソル総合研究所の2025年調査（副業の時給の中央値2,083円）をもとにした控えめな値です。出典：各種YouTube制作ガイド／動画編集者アンケート（2021–2026）、HubSpot ブログ調査（13,500社を分析）。実際の所要時間・成果は内容や習熟度により変わります。

Self Check

AIの始め方チェック

STARTから、はい・いいえで矢印を進んでください。たどり着いた記号が、あなたに合う最初の入口です。



※カリキュラムの6つの編をもとに、この学校案内のために作ったチェックです。

Result

結果のタイプ

タイプごとに、最初に進む章が分かります。下のチェックで、もう一度確かめてみてください。

A *BASICS FIRST*

基礎から型

まずは、AIとの付き合い方から



基礎編から始めるのが向いています。AI活用のルール、音声入力、AIに意図を伝える言語化まで。「AIに何を伝えるか」という土台を、ここで固めます。

- ☐ AIの答えを、そのまま使っていいか不安
- ☐ 話すほうが、書くより楽
- ☐ どのAIを選べばいいか分からない

2つ以上「はい」なら、このタイプの傾向が強めです

第01章 AI活用の哲学とルール › **第03章 AI×音声入力** › **第04章 AIに何を伝えるか（言語化）**

B *CREATE*

書く・作る型

文章や資料づくりを、AIと分担したい



3大AI実践編が入口です。ChatGPT・Claude・Geminiを目的別に使い分け、プロンプトの原理原則まで学んで、狙った品質の出力を安定して引き出せるようにします。

- ☐ 文章の下書きに時間がかかっている
- ☐ AIの出力が、毎回ばらつく
- ☐ 資料やスライドをもっと早く作りたい

2つ以上「はい」なら、このタイプの傾向が強めです

第07章 ChatGPTの使い方 › **第08章 Claudeの使い方** › **第11章 プロンプトの原理原則**

C *KNOWLEDGE*

知識をつなぐ型

自分の資料や経験を、AIに生かしたい



ナレッジ活用編が入口です。あなたの資料や知識をAIに渡す仕組みをつくり、「自分の文脈を知っているAI」を育てて、答えの精度を変えていきます。

- ☐ 過去の資料やメモがたくさんある
- ☐ AIに毎回、同じ説明をしている
- ☐ 調べものの出典を確かめたい

2つ以上「はい」なら、このタイプの傾向が強めです

第12章 なぜAIにナレッジを渡すのか ›
第14章 NotebookLMの使い方 ›
第15章 Obsidianの使い方

D *AUTOMATE*

任せて自動化型

指示して、あとは任せる働き方へ



AIエージェント編と実務活用編が入口です。調査・制作・事務作業を丸ごと任せる流れを組み、集客から事務までのAI分業を、自分の仕事に取り入れます。

- ☐ 毎週くり返している作業がある
- ☐ 事務作業に時間を取られている
- ☐ 新しいツールを試すのは好き

2つ以上「はい」なら、このタイプの傾向が強めです

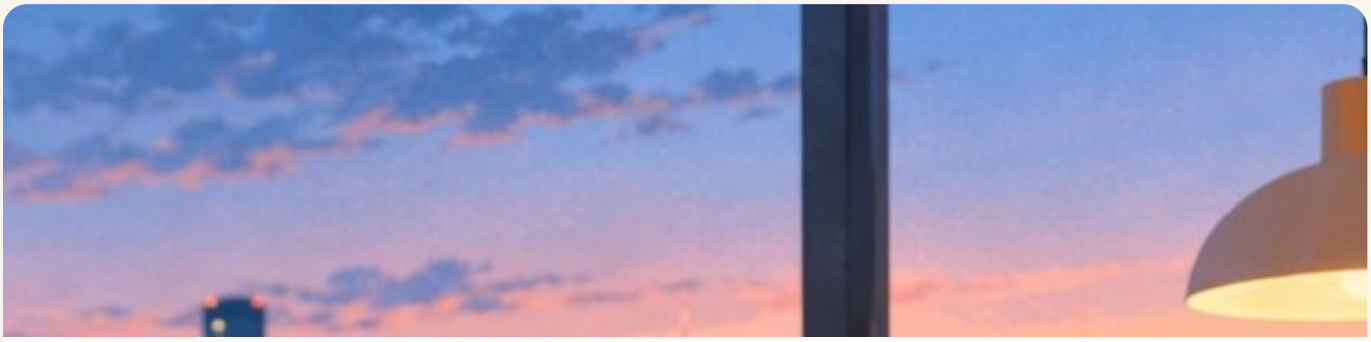
第18章 AIエージェントとは何か ›
第20章 Manusの使い方 ›
第35章 バックオフィス・事務作業

※章の名前は2026年7月時点のものです。どのタイプからでも、全38章を自由に学べます。

Learning Route

学びの順番の例

最初に基礎編で土台をつくってから、目的に合う編へ進みます。4つの例で見てみましょう。



例 1

仕事のあとの時間で、発信を続けたい

会社員・30代

考えるのは自分、書き起こしと整えはAIに任せて、ブログやSNSの発信を止めずに続けたい。

1 基礎

第03章 AI×音声入力

第04章 AIに何を伝えるか（言語化）

音声入力と言語化の土台をつくる

2 3大AI

第07章 ChatGPTの使い方

第11章 プロンプトの原理原則

狙った品質の出力を引き出す

3 ナレッジ

第12章 なぜAIにナレッジを渡すのか

第15章 Obsidianの使い方

自分の文脈を知るAIを育てる

4 実務

第30章 コンテンツ制作（文章・音声）

発信の文章づくりをAIと分担する



例 2

自営業・40代

集客と事務を、AIと分担したい

集客の文章や資料づくり、事務作業に追われている。手が回らない作業を、AIに任せられる形にしたい。

1 基礎 第06章 主要AIの使い分け

主要なAIの使い分けを知る

2 ナレッジ 第16章 Notionの使い方

お店の資料や情報をAIに渡す

3 エージェント 第21章 Gensparkの使い方

調べものと資料づくりを任せる

4 実務

第33章 集客・マーケティング

第35章 バックオフィス・事務作業

集客と事務をAIと分担する

実際の順番は、入学後にコンシェルジュとの面談で一人ひとりに合わせて組みます。章の名前は2026年7月時点のものです。

※例は、いまのカリキュラムの名前で組んだものです。実在の受講生の道順ではありません。名前は2026年7月時点のものです。

例 3

子育て中・30代

送り迎えの間も、作業を進めたい

YouTubeの編集に時間がかかって投稿が止まりがち。すき間の時間にも、作業を任せて進めておきたい。



1 **基礎** 第03章 AI×音声入力 第06章 主要AIの使い分け

スマホの音声入力から始める

2 **3大AI**

第09章 Geminiの使い方 第10章 3大AIを組み合わせて使う

3つのAIを組み合わせて使う

3 **エージェント**

第18章 AIエージェントとは何か 第20章 Manusの使い方

作業を丸ごと任せる流れを知る

4 **実務** 第31章 AIで動画編集を自動化

動画編集の手間をAIで減らす



例 4

制作と事務を、エージェントに任せたい

フリーランス・40代

受託の仕事が増えてきた。くり返しの作業はAIに任せて、考える仕事に時間を使いたい。

1 **基礎**

第01章 AI活用の哲学とルール

第02章 AI時代に選ばれる人になる

AIに任せる範囲とルールを決める

2 **3大AI**

第08章 Claudeの使い方

第11章 プロンプトの原理原則

仕事で使える出力の型をつくる

3 **エージェント**

第23章 Claude Codeの使い方

第24章 Codexの使い方

フォルダを渡して作業させる

4 **実務**

第32章 個人マーケターの実務制作

第36章 AIを自分の分身にする運用

AIを自分の分身として運用する

Enrollment Gifts

入学特典は、いっしょに学ぶ学校で変わります

AIビジネスの学校は、ほかの学校に足して学ぶ講座です。オンラインビジネスの学校やYouTubeビジネスの学校に入学すると副業の学校もついてくるので、AIの学校の受講生は全員、**副業の学校の特典と「副業×AI」の組み合わせ特典**を受け取れます。そこに、いっしょに学ぶ学校の特典と、その学校×AIの組み合わせ特典が加わります。

受け取れる特典	AI＋副業	AI＋オンライン 副業の学校つき	AI＋YouTube 副業の学校つき	AI＋オンライン＋YouTube 副業の学校つき
副業の学校の特典 5点 月5万円ロードマップ・副業実務プロンプト集・案件獲得スターターキット・副業収支管理ツール・初収益化チェックシート	5	5	5	5
副業×AIの組み合わせ特典 5点 AI納品前チェックシート・ジャンル別AIスターターマップ・マイプロンプト帳・領収書・請求書発行ツール・模擬案件ジム	5	5	5	5
AIの学校の特典 2点 KYOKO AI・副業ジャンル診断	2	2	2	2
オンラインビジネスの学校の特典 5点 売れる強み：お宝発見マップ・3C分析・バリュープロポジション発見ツール・SWOT分析ツール・ペルソナ設計ツール・マーケティング思考トレーニングツール	—	5	—	5
オンライン×AIの組み合わせ特典 5点 プロンプト大全・Funnel Builder・実績の保管庫・LPデザイン203スタイル・スライドデザイン 104スタイル	—	5	—	5
YouTubeビジネスの学校の特典 8点 収益化ロードマップ・戦略スタジオ・企画のタネ工房・台本スタジオ・タイトル・サムネ工房・人気動画の台本ライブラリ・小さなチャンネルのための売れる動画設計図・チャンネル診断室	—	—	8	8
YouTube×AIの組み合わせ特典 6点 動画編集の自動化ツール（KYOKO EDIT）・AI画像デザインプロンプト集・YouTube完全攻略プロンプト集・KYOKO式 台本作成GPT・サムネレシピ・YouTubeコンセプト設計ツール	—	—	6	6
合計 同じ特典を重ねて数えてはいません	12点	22点	26点	36点

マンツーマンコースの方は、どの組み合わせでも、個別指導にAIの実働部隊が加わります（7ページ）。
YouTubeビジネスの学校のマンツーマン限定特典は、受講サイトへの掲載を準備中です。

※2026年10月24日時点の受講サイトの特典です。特典は追加・変更されることがあります。YouTube×AIでは、ブラウザーで使う動画編集ツール「KYOKO EDIT WEB」も準備中です。AIの学校の特典は27ページ、組み合わせ特典は28〜30ページ。

Enrollment Gifts

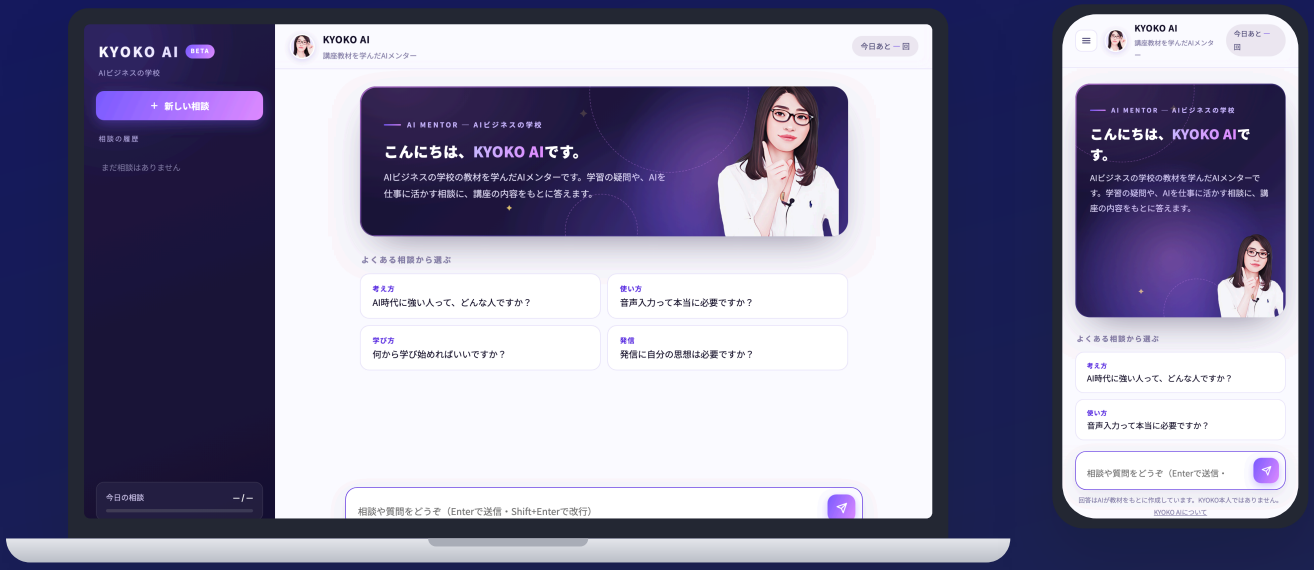
AIの学校の特典（2点）

AIビジネスの学校の受講生なら、どの学校といっしょに学んでいても受け取れます。

AIの学校の特典 1

KYOKO AI

ビジネス学園の授業内容とKYOKOの考え方を学んだ、受講生専用のAIメンターです。「何から学び始めればいいですか？」「音声入力って本当に必要ですか？」といった相談に、教材にもとづいて答えます。



回答はAIが教材をもとに作るもので、KYOKO本人の言葉ではありません。画面は開発中のものです。KYOKO本人からの直接のアドバイスは、マンツーマンコースで受けられます。



AIの学校の特典 2

副業ジャンル診断

Web診断

10の質問に答えると、強みや状況に合う副業のタイプが分かる診断です。2分ほどで終わります。AIをどの副業に使うかを決める入口になります。

Enrollment Gifts

副業×AIの組み合わせ特典（5点）

副業の学校とAIビジネスの学校の両方で学ぶ方の特典です。AIの学校の受講生は全員が副業の学校も持っているので、全員が受け取れます。



副業×AI 1

AI納品前チェックシート チェックシート

AIで作ったものを納品する前に、事実の確認、言い回し、商用の規約、お客様への伝え方など15の項目を上から確かめます。



副業×AI 2

ジャンル別AIスターターマップ Webツール

副業ジャンルを選ぶと、最初にそろえるAIツール、練習の方法、最初の1件までの流れ、月5万円までの道のりが1画面で分かります。



副業×AI 3

マイプロンプト帳 Webツール

授業や特典で受け取ったプロンプトを自分専用に保存。空欄を埋めて完成した文を、ワンタップでコピーできます。



副業×AI 4

領収書・請求書 発行ツール Webツール

領収書・請求書・見積書・納品書を、フォームに入力するだけでその場で作れます。



副業×AI 5

模擬案件ジム Webツール

架空のお客様からの模擬案件で、受注から納品までを練習します。AIがお客様の役と、講評する役を受け持ちます。

副業の学校

受講サイトでは「副業の学校×AIビジネスの学校の特典」の見出しの下に並びます

AIで作ったものを、お客様に納めて代金を受け取るところまでを、5つの道具で支えます。

Combination Gifts

オンライン×AIの組み合わせ特典（5点）

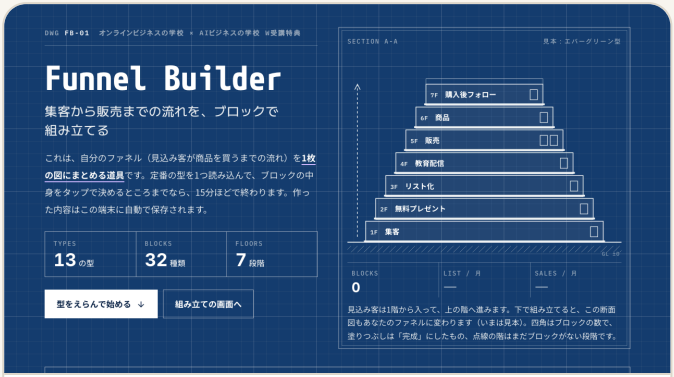
オンラインビジネスの学校とAIビジネスの学校の両方で学ぶ方の特典です。



オンライン×AI 1

プロンプト大全 プロンプト集

マーケティングの実務（リサーチ・企画・文章・分析）で使うAIプロンプトをまとめた保存版です。



オンライン×AI 2

Funnel Builder Webツール

集客から販売までの流れを、画面の上でブロックを積んで組み立てます。



オンライン×AI 3

実績の保管庫 Webツール

お客様の成果報告・感想・アンケートの結果を、1か所にためておけます。



オンライン×AI 4

LPデザイン 203スタイル ギャラリー

29系統・203スタイルのLPデザインを実寸で見比べ、選んだデザイン一式を自分のAIに渡してLPを作れます。



オンライン×AI 5

スライドデザイン 104スタイル ギャラリー

104スタイル×見本10枚。デザイン一式と原稿を自分のAIに渡すと、同じテイストのスライドができます。

オンラインビジネスの学校

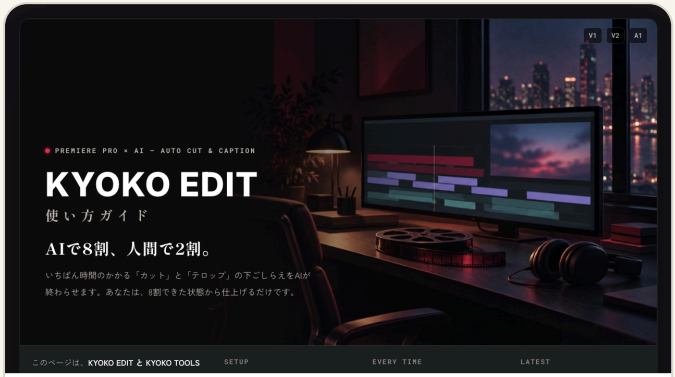
LPとスライドを、外注せずに自分で作れます

LPデザイン 203スタイルの実際の操作は31ページ、外注した場合との費用の差は34ページでご紹介しています。

Combination Gifts

YouTube×AIの組み合わせ特典（6点）

YouTubeビジネスの学校とAIビジネスの学校の両方で学ぶ方の特典です。ブラウザーで使う動画編集ツール「KYOKO EDIT WEB」は準備中です。



YouTube×AI 1

動画編集の自動化ツール　Premiere用

KYOKO EDIT／KYOKO TOOLSで、カットとテロップを自動化します。導入と使い方のガイドつき（16ページ）。



YouTube×AI 2

AI画像デザインプロンプト集　プロンプト集

サムネ・バナー・図解・スライドの画像をChatGPTで作るための、14スタイルのプロンプト集です。



YouTube×AI 3

YouTube完全攻略プロンプト集　プロンプト集

チャンネル設計から台本・SEO・分析まで、場面ごとに使う11本のプロンプトです。

YouTube×AI 4

KYOKO式 台本作成GPT　GPTs

質問に答えていくと台本ができる、ChatGPTのオリジナルGPTです。



YouTube×AI 5

サムネレシピ　Webツール

用途とスタイルを選ぶとサムネ用の画像プロンプトができ、ChatGPTかGeminiに貼って使います。



YouTube×AI 6

YouTubeコンセプト設計ツール　Webツール

ジャンル×テーマ×演出の掛け合わせでコンセプトを設計し、チャンネル名とキャッチコピーまで作ります。

Tools in Action

特典の道具を、実際に動かすと

ここから3ページは、受講生が使える道具の実際の操作です。画面で見ている方は、▶を押すと操作の様子を動画で見られます。まずは、組み合わせ特典の「LPデザイン 203スタイル」です。





印象から選ぶ

「信頼・落ち着き」など伝えたい印象や、業種・色で、203の見本を絞り込みます。



全体を見て比べる

見本を押すとLPの全体が見られます。気になる見本は3つまで並べて比べられます。



自分のAIで仕上げる

決めた見本のデザイン一式（ZIP）を自分のAIに渡すと、同じデザインで自分のLPが作れます。

受け取れる方　AIビジネスの学校とオンラインビジネスの学校の両方に入学している方（組み合わせ特典）。スライドを同じ流れで作る「スライドデザイン 104スタイル」も一緒に受け取れます。

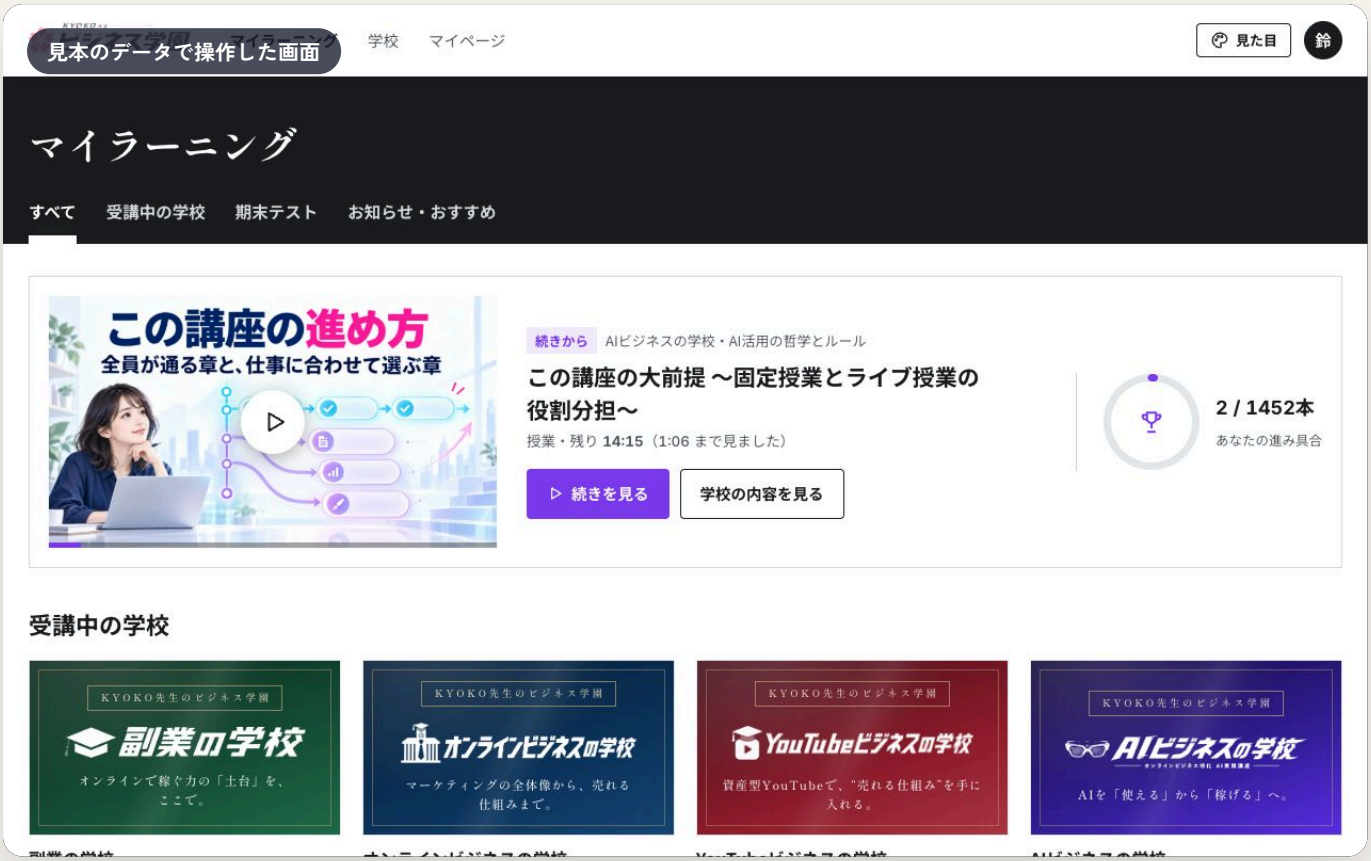
ブラウザーで動画の仕上げまで進める「KYOKO EDIT WEB」は、AIビジネスの学校とYouTubeビジネスの学校の組み合わせ特典として準備中です。Premiere用の「KYOKO EDIT」は16ページです。

※LPを作るときは、自分で契約しているAI（ChatGPTやClaudeなど）を使います。AIの利用料は別にかかります。

Learning Site

講座の受講サイトを、自前で持つ

ビジネス学園の受講サイトは、KYOKOが自分で作ったものです。授業の動画、進み具合、運営の画面までがひとつにまとまっていて、見た目は10種類から選べます。





見た目を丸ごと切り替え

「講座プレイヤー型」「映画館型」「手帳型」など10種類。進み具合やメモはそのまま残ります。



章ごとに授業を並べる

学校・章・授業の順に並び、どこまで進んだかがひと目でわかります。



運営の画面で編集

授業の追加や並べかえ、文章の直し、受講生の学習状況の確認を、運営の画面で行います。

受け取れる方　受講生向けの提供の形は準備中です。くわしくはオープンキャンパスや個別相談でおたずねください。

※画面は見本の受講生（架空の名前）で操作したものです。

LINE & Mail

LINEとメールの配信を、ひとつの画面で

「Bloom（ブルーム）」は、LINEとメールの配信をまとめて扱う、KYOKOの自作の配信ツールです。名簿、一斉配信、ステップ配信、申し込みまでの流れを、ひとつの画面で作れます。





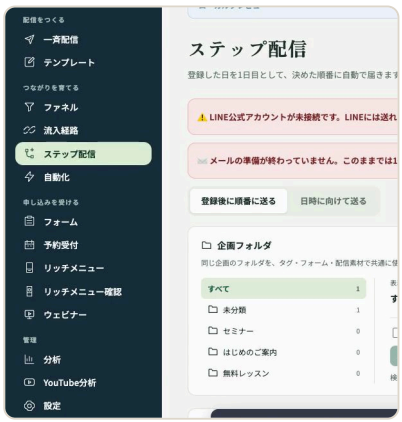
1つの名簿で見る

LINEの友だちとメールの読者を一緒に管理し、タグで絞り込めます。



送る前に確かめる

手段・文・相手・日時を選ぶと、届いたときの見た目と「送れない理由」がその場でわかります。



流れを型から作る

登録した日から順に届くステップ配信や、入口から申し込みまでの流れを、型から作れます。

受け取れる方　受講生向けの提供の形は準備中です。くわしくはオープンキャンパスや個別相談でおたずねください。

※見本のデータで操作した画面です。動画の中では配信していません。

Cost

有料ツールの代わりに使うと、1年でこれだけ浮きます

よく使われる有料ツールの1年分の料金と、受講生向けの道具を並べました。道具のサーバー代はかかりますが、ツール代はほぼかかりません。

LINEはLステップ、メールはMyASP、講座サイトはKajabi、動画編集はPremiereという組み合わせで使っている場合

1年で 約68万円 浮きます

有料ツール代 690,120円
− 代わりの道具のサーバー代 約9,000円〜



右端の赤はPremiere（3.9万円）。代わりの道具のサーバー代は、Cloudflareの有料プランで月5ドルから（1年で約9,000円〜）。上の帯と同じ縮尺なら、左の細い線ほどの長さです。

LINEの配信	Lステップ スタンダード 月21,780円（税込）	261,360円/年	Bloom 準備中
メールの配信	MyASP スタンダード 月11,000円	132,000円/年	Bloom 準備中
講座の受講サイト	Kajabi Basic 年払い 月143ドル	257,400円/年	受講サイト（自作） 準備中
動画編集のソフト	Premiere 単体 年間プラン 月3,280円（税込）	39,360円/年	KYOKO EDIT WEB 準備中

UTAGE 1つにまとめている場合でも 1年で 約29万円

UTAGE（月21,670円・税込）はLINE・メール・会員サイトを1つでまかなうので、上の3つとは重ねて数えません。UTAGEとPremiereの1年分から、サーバー代を引いた額です。

外注をやめた分は、この上にさらに浮きます

LPの外注は1本5万〜20万円（制作会社なら30万円〜）、スライドは1枚3,000〜15,000円が目安。オンライン×AIの組み合わせ特典で自分で作れます。回数で変わるので、合計には入れていません。

Bloomでできること（LINEとメールの配信）

- タグで絞った一斉配信（LINE・メール）
- ステップ配信
- 登録フォーム
- 日時を決めた予約配信
- リンクのクリック計測
- タグごとのリッチメニュー出し分け

※料金は各社の公式サイトで2026年10月24〜25日に確かめたもの（linestep.jp・myasp.jp・kajabi.com・adobe.com/jp・utage-system.com・developers.cloudflare.com）。MyASPは公式サイトの表示額（年払いは最大10%引き）。Kajabiはいちばん安いBasicの年払いで、1ドル150円で計算。LINE公式アカウント・メール送信サービス（送る数が多い場合）・自分のAIの料金は、どちらでも別にかかります。Bloom・受講サイト・KYOKO EDIT WEBは受講生への提供の形を準備中です。外注はクラウドソーシングTimes（2025年1月）・ココナラマガジン（2026年3月）の目安。

Support

学び方とサポート

サポートの仕組みは、ビジネス学園の4校すべてに共通です。ここでは一覧だけをご紹介します。

24時間365日の
チャットワーク

隔週の
オンライン勉強会

質問し放題
回答は無制限

音声の
ライブ授業

専属
コンシェルジュ

半年に1度の
オフラインイベント

毎月の
オンラインイベント

定期テストと
通知表



All by KYOKO

教えるのは、すべてKYOKO本人です

授業も、オンライン勉強会も、質問への回答もチャットワークも、KYOKO本人が担当します。学習サポートのコンシェルジュと運営担当はいますが、ノウハウや実技の指導はすべて本人が行います。



くわしくは、「学校案内（全体版）」で

9つのサポートの中身、KYOKO本人が担当する学びの場、定期テストと通知表の見本は、ビジネス学園の学校案内（全体版）でくわしくご紹介しています。

Tuition

学費について

学費は、選ぶ学校の組み合わせで決まります。

AIビジネスの学校は、ほかの3校のどれかと組み合わせて学ぶオプション講座で、単独では入学できません。組み合わせと学費は、学校案内（全体版）・オープンキャンパス・個別相談でご案内しています。

副業の学校

オンラインビジネスの学校

YouTubeビジネスの学校

AIビジネスの学校



学ぶ学校を選ぶ

4つの学校から、目的に合わせて選びます。

組み合わせが決まる

AIの学校は、ほかの学校に足して学びます。

学費が決まる

選んだ組み合わせで、学費が決まります。

※受講料のほかに、ブログのサーバー代や有料ツールの利用料など、実践に使う実費がかかる場合があります。オフラインイベントは会場費・飲食費のみ実費です。

学費のくわしいご案内

学校案内（全体版）
4つの学校の違いと組み合わせ方

オープンキャンパス
無料・オンラインで学園の中身を体験

個別相談
あなたの組み合わせの学費をご案内

オープンキャンパスのご案内ページ

FAQ

よくある質問

始める前の不安

Q AIをほとんど使ったことがなくても大丈夫ですか？

はい、大丈夫です。第01章の「AI活用の哲学とルール」から始まり、音声入力や言語化といった土台から順番に学べる構成にしています。変なクセがついていない方が、吸収は早いかもしれません。

Q 学ぶには、どのくらいの時間が必要ですか？

ビジネス学園の受講生でいちばん多いのは、1日1〜2時間の学習です。仕事や家事と両立しながら、自分のペースで進められます。

学び方

Q 動画はいつでも見られますか？

はい。動画レッスンは入学後いつでも、何度でもご覧いただけます。ライブ授業もアーカイブでご覧いただけます。

Q 新しいAIが次々に出てきても、ついていけますか？

体系で学ぶ授業に加えて、変化の速い部分はライブ授業で実演しながら補っています。授業も毎月追加・更新しています。

Q 動画編集の自動化も学べますか？

はい。第31章「AIで動画編集を自動化」で、カット・テロップ・BGMを道具に任せる進め方を、Lv.1〜Lv.3の3つの段階で学びます（16ページ）。

この学校の内容

Q この講座だけを単体で受講できますか？

できません。AIビジネスの学校は、KYOKO先生のビジネス学園の受講生向けのオプション講座です。ビジネス学園への所属が前提となります。

Q マンツーマンコースはありますか？

単体のコースはありません。各校でマンツーマンコースを受講中の方が入学された場合は、個別指導の中で制作代行や動線設計などのサポートを行います（7ページ）。

Q 特典はどう受け取れますか？

受講サイトの特典ページから、ブラウザーでそのまま使えます。KYOKO AIは、受講生限定でアクセス先をご案内します。

お金と安心

Q 学費はいくらですか？

学費は、選ぶ学校の組み合わせで決まります。オープンキャンパスや個別相談で、カリキュラムの中身とあわせてご案内しています。

Q AIツールの利用料は別にかかりますか？

はい、別にかかります。金額は何をどれだけ作るかで変わります。大事なのは、浮いた時間の価値がツール代を上回るかどうか。講座では、費用をできるだけ安く抑える方法もお伝えしています。

Admission

入学までの流れ

いきなり入学の相談をしなくて大丈夫です。この順番で、学園の空気にふれてください。

Step 01

LINE登録

学園の最新情報と、オープンキャンパスの案内が届きます。登録は無料で、いつでも解除できます。

Step 02

資料請求

この学校案内で、学校の中身と学び方を知る。ご家族との相談にも使えます。

Step 03

オープンキャンパス（無料）

7日間・全3回のオンライン勉強会で、KYOKO先生の教え方を体験。学校の違いや学費も、ここでご案内します。

Step 04

個別相談

カリキュラムの中身と料金を説明して、質問にお答えする場です。話を聞いたうえで、今回は見送る方もいらっしゃいます。

Step 05

ご入学

申込期限には余裕を持たせています。ご家族に相談する時間をしっかり取ってください。

Step 06

コンシェルジュ面談から学びスタート

レベル診断と目標のヒアリングをもとに、あなた専用のカリキュラムと学習ロードマップを設計します。

ビジネス学園がしないこと

借金やクレジットカードの新規作成を、すすめることは絶対にありません。

「今すぐ決めてください」と急かしません。検討期間は1週間〜10日、場合によっては1ヶ月ほど設けています。

セミナーやイベントの後に、個別の部屋でセールスをかけることもありません。営業部隊も存在しません。

コミュニティ内で受講生同士が商品やサービスを売り買いして、架空の売上や実績をつくることはしません。

これはよくないやり方です。仲間内でお金が回っているだけで、外のお客様に選ばれた売上ではないからです。見せかけの実績は、入学を考える方を誤解させます。受講生にも、学園の外で通じる力が残りません。

ビジネス学園を紹介させて、その紹介報酬で稼がせる。よくあるこのやり方もしません。

これもよくないやり方です。収入が自分のビジネスではなく、次の入学者を連れてくることにかかってしまうからです。紹介が止まれば、収入も止まります。友人や家族が売り込みの相手になり、信頼を失うことにもなります。学園で身につける力とも別物です。

「これは生徒の本来の力を奪う指導です。『私がいなくなったら稼げなくなる』ようなビジネスモデルを教えるつもりはありません」

KYOKO先生

Open Campus

オープンキャンパス・個別相談のご案内



オープンキャンパスは、7日間のあいだに全3回のオンライン勉強会を行う、無料の体験プログラムです。テーマは開催のたびに変わります。KYOKO先生の教え方をそのまま体験していただけます。個別相談では、カリキュラムの中身と料金を説明して、質問にお答えします。

無料
参加費は
かかりません

オンライン完結
自宅から
耳だけでも

全3回・7日間
1回およそ
2時間

本人がライブ
録画では
ありません

人数限定
募集には
定員があります

公式LINEの
QRコード

開催日程とお申し込みは、公式LINEから

最新の開催日程と個別相談のお申し込みは、公式LINEからご案内しています。左のQRコードを読み取って、友だち追加してください。登録は無料で、いつでも解除できます。

参加無料　オンライン完結　勧誘なし

KYOKO先生 ビジネス学園

学校案内 2026年度版



AIビジネスの学校

オンラインビジネス特化 AI実践講座

運営：株式会社TwinRing

北海道札幌市中央区大通西1-14-2 桂和大通ビル50 9F

twinring.co.jp/kyokobusiness-academy/ai-school/

学校のページ